

国際教養学部2023年度 卒業研究タイトル一覧

国際教養学部は2020年に学生募集を停止したが、教養教育研究院と国際教養学部の教員の指導のもと、学生達は研鑽を重ね、2023年度は16人が卒業研究を完成した。卒業研究タイトル一覧を掲載してきた『国際教養学部論叢』が学部改組により停刊して掲載場所がなくなったため、今回も国際教養学部の流れを一部汲む『教養教育研究院論叢』の一角を借り、その教学成果を発表することになった次第である。

国際教養学部長 小川秀司

・アルファロ・フランシスコ ゼミナール

宅間 すずな	日本とメキシコの死生観について —お盆と死者の日の比較
--------	--------------------------------

・顧 令儀 ゼミナール

大橋 宏毅	中国食文化の全体像に関する考察 —日本における中国食文化に対する認識から
神谷 まなみ	異文化交流における非言語領域学習の重要性 —日本人と中国人の非言語行動比較
名倉 李佳	中国教育現状と「减负」政策に関する一考察

・多田 哲 ゼミナール

久木田 翔平	産業革命はなぜイギリスで最初に起こったのか
大村 樹生	アントニ・ガウディとサグラダ・ファミリア
加藤 俊希	レオナルド・ダ・ヴィンチは本当に天才であったのか
細江 咲希	韓国でハングルはなぜ広まったのか
森 幸樹	産業革命がもたらしたもの

・林 久博 ゼミナール

金平 彩乃	ファン・ゴッホの生涯と今もゴッホが愛されている理由
-------	---------------------------

・三浦 綾希子 ゼミナール

安部 貴斗	海外留学経験がキャリア意識に与える影響 —中京大学における交換留学生を対象として
朝日 穂宇	eスポーツはスポーツか
安藤 月捺	地域学習室における進路支援 —「子どもの国」の活動を事例に
岩越 麻弥	多文化環境で過ごしたミックスのエスニックアイデンティティ —当事者のライフヒストリーから
名和 すみれ	洋裁の変遷 —女性のインタビューを用いて

・山崎 敦 ゼミナール

井出 萌佳	ユネスコ無形文化遺産登録の日仏比較 —和食とフランス料理
-------	---------------------------------